

「原村・JOMO あゆみの森」における森林ボランティアの実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、2005年4月に長野県諏訪郡原村(村長:清水 澄)との間で「森林(もり)の里親」契約を締結し、同村の森林整備に協力しております。このたび、本年度第2回目(通算8回目)の活動として、7月27日と28日の両日、「原村・JOMO あゆみの森」およびその近隣において、役員や社員およびその家族等が森林ボランティアを実施しました。
2. 今回は、ジャパンエナジー労働組合(委員長:伊藤敏和)による森林ボランティア研修も併せて実施され、総勢56名が苗木育成のための下草刈りの作業などを行いました。概要は次のとおりです。
 - (1)活動日:2007年7月27日(金)~7月28日(土)
 - (2)場所:長野県諏訪郡原村
 - (3)内容:「原村・JOMO あゆみの森」での森林作業安全講習、下草刈り作業、労働組合による森林ボランティア研修(作業実習や当社の森林整備への取組みについての講習)
 - (4)参加人員:役員・社員・家族等55名(うち組合員40名)
3. 長野県では、森林の健全な育成を図るため、2003年から「森林の里親促進事業」を推進しています。これは、長野県の仲介により、環境保全活動に取り組む企業と森林を保有する市町村が連携して森林整備に取り組むものです。当社は、本趣旨に賛同し、森林の里親として、二酸化炭素の吸収源となる森林整備のための資金を提供するほか、社員のボランティア等による整備活動を行っております。

以上

● 【参考資料】森林ボランティアの様様



下草刈り作業の様様



森林ボランティア研修の様様



集合写真